

平成 25 年度職員採用試験（大学卒業程度）
総合土木 専門記述試験（25. 6. 30）

次の 3 つの課題のうち、いずれか 1 つの課題について答えなさい。

＝ 課 題 1 ＝

○社会資本の老朽化対策について

戦後の高度経済成長期において整備された社会資本が、今後、急速に耐用期間を終えるなか、老朽化を原因とする事故の頻発が社会問題化しており、行政において県民の安全・安心の確保に向けた社会資本の適切な維持管理・更新が重要な課題の一つとなっています。

こうした状況を踏まえ、今後、社会資本の老朽化対策を的確に進める上で必要となる「適正な施設の点検」及び「戦略的な維持管理」の 2 つの視点から、その現状認識と今後のあり方について、あなたの考えを具体的に述べなさい。

= 課 題 2 =

○広島県の農業・農村に新たな活力を生み出す取組について

広島県では、中国山地の豪雪地域から温暖少雨な瀬戸内海の島嶼地域まで、多様な自然と風土を生かし、水稻、野菜から果樹など、特色のある農業を展開してきました。しかしながら、過疎化・高齢化の進行、担い手の不足から、農業・農村の活力低下が顕著となっています。

そこで、農業・農村に新たな活力を生み出すうえで、どのような取組が必要であるか3つ挙げ、その中で最も重要と考える項目について、あなたの考えを具体的に述べなさい。

= 課 題 3 =

○大規模自然災害に備えた防災・減災対策の推進について

近年、全国各地において大規模な自然災害が起こり甚大な被害が発生しています。広島県においても、これまで数多くの自然災害を経験しており、県民の生命・財産を守るためにも、自然災害の未然防止や被害の抑制対策が重要な課題となっています。

そこで、本県の自然環境（地形・地質・気候等）を踏まえ、想定される自然災害を3つあげ、それぞれについて、どのような防災・減災対策が効果的か、ハード・ソフトの両面から、あなたの考えを具体的に述べなさい。